
繁殖すりゃーいーっちゅーもんじゃー無いわよ！

おねーさま

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

繁殖すりゃーいーっちゅーもんじゃー無いわよ！

【Nコード】

N1215D

【作者名】

おねーさま

【あらすじ】

ちよっと、なんでわかんないのよ、親が二人なんだから、子供も二人までにしときなさいっつつてんのよ、まったく、増えちゃー戦争、増えちゃー戦争、あきちゃったわよ。

いいことっ、この おねーさまはね！

いいこと、このおねーさまはね。あんたたちに、こう言^いいたいのよ
っ！

「繁殖^{はんじよく}すりゃーいーっちゅーもんじゃー無^ないわよー！」

ちよつとあんたたち、ばかじゃないの。

なによ、この人類^{じんるい}の人数^{にんずう}。

多すぎよ、

ばかみたいに、人間^{人間}だけが多すぎ なのよ。

なによ、いいこと、

人間^{人間}だけが多すぎで、他の生き物は、へってるじゃないの。よ。

人の食べ物^{食べ物}は、他の生き物^{生き物}なのよ。

なのに、他の生き物^{生き物}を、減らしちゃってる じゃないの。

どういうことか、わかってる？

自分の食べ物^{食べ物}、じぶんで、無くしてんのよ。

ほんとに、ばかっ。

あんたも含めたみーんな あたま悪いねっ。

まったく 全員^{全員}、よりよきOんぽ^しが、ないわ。

その証拠^{証拠}に、地表面^{地表面}は おいしいところが もう無いわよ。

そうそう、あんたたちの、ばかり、ひとつおぼえ。

子供ばっか、ぼこぼこ産んだら、どうなるか、ぐらい、
わかんないのかな？

減らなきゃなんなくなるに、決まって、いるんです、ってのよ。

増えちゃはらぺこ、増えちゃはらぺこ、
乱暴に、同類同士で、奪い合い、盗みあい。

頭の悪いあんたたちがぼこぼこ産んだ、ところの、
本当はいらない、ところの、
過剰な人間が、食うために。

金になりそうな地表は。全部ほじくり返したわ。
地表は 食い尽くしたわ、おいしいところが もう無いわよ。

このようすだと、
そろそろ またぞろ、世界戦争で、間引きするのかしら。
世界戦争で、減らし合い、するのかしら。

生まれた後で減らしあうと、うらみつらみの しつこい人がふえる
し、
変な精神状態の しつこい人がふえるから、
や、なのよ。

だいたい、ちんけよ、
つまりね、よその国に、自分とこの人数減らしてもらおうなんての
が、ちんけよ。
あんた、ちんけなのよ、しみつたれ！

自分のおうちの範囲内で、うまれる前に、手を打つべきよ 理性あるんならさ。

てめーで減りなさい、てめーで。

てめーで、なんとかするべきよ。 ったく。

いいこと、

いじめ、村八分、軽蔑、差別、戦争。 こういうのはね。

せまい餌場^{えさば}に、ばかみたいに 人だけ増えすぎるのが、原因よ。
ふえすぎた、ネズミと、おんなじよ、くりかえしてるちんけなみなさん。

どうせそのうち 自分たちは、減らなければならないっていう、自然からの、衝動に 取り付かれてっ。 乱暴になっちゃうのよ。 あんな程度の低レベルじゃ、取り付かれて取り乱すのが、せきのやま、つてとこね。

ちかごろ みんな、いらいらしてるけど、

あんた の いらいらの 真の 原因はね。 人だけ 増えすぎだからよ。

地球の表面積は 増えないのに、人だけ 増えすぎたからよ。

だから あんたの いらいらはね、

自分たちは、減らなければならんっていう、自然からの、衝動よ。

わかった？

ところがみんな、いろいろな理由を でっち上げるでしょ。理由を こじつけるでしょ。理

理由でっちあげるから、忍耐できなくなるのよ。

そのうちみんな、でっち上げた理由で殺し合いよ。

いいこと、あんだ の いろいろの 真の 原因はね。人間増えすぎ だからよ。

わかった？

まっ、あんだ程度の低レベルじゃ、「こんな、はずじゃ、無い！。とかいいながら。」取り乱していくのが、せきのやま、ってとこね。

そのうち だれかが、その場しのぎをするでしょうよ、人口過剰の その場しのぎ。

でも 所詮 その場しのぎなのに、

さも 人類の希望の未来を開いた みたいに 得意げに舞い上がって いい気になるでしょうよ。

あんだ も その気になって 得意げに舞い上がるでしょうよ。

でも、そんなの、人口過剰を ますます手遅れにする だけよ。ばか。

殺し合い が 大きくなる だけよ。

そうそう、侵略つてのもさ、結局、その場しのぎよ。
のちのち 巨大な殺し合いよ。

増えすぎという原因理由を知らない無知と、
その場しのぎなのに、解決したと思いつく愚かとの
対位法によって、手遅れにして、戦争を巨大にしてきただけ。

歴史の教科書に載ってるじゃないの、増えちゃ戦争、増えちゃ戦争。
同じ 歴史を 繰り返し返す 人類 。 ばかりの ひとつ覚え、 。

ちつとも進歩がない、いい証拠なのに、
また、それを、ごたいそうに、くだらない、

増えちゃ戦争、増えちゃ戦争、これって、どこからどう見たって、
単なる愚かじゃん。

それも単なるその場しのぎのための 侵略戦争。
能無しの証明、侵略戦争、その場しのぎ。

解決できない能無しを、丸出しね。

まったく、

増えちゃー戦争。

増えちゃー戦争。

増えちゃー戦争。

あきあきしちゃった。わよ。

同類を　たくさん殺した　者が　英雄。

そーゆー大量殺人者を　あがめて　見習え　だつてさ。

ご立派な　教科書なこと。

まあ　たしかに　なかなか　できない　ことでは　あるけどさ。

でも　増えちゃって　減らざるを　えなく　なつた　ってだけ。

毎回　毎回　あきもせずなさ。

ほんとに、ばかね、殺し合いだけが減り方じゃないのよ。

どういうふうに減るのか、は、

わたしたち人間に、まかされてるのよ。

いいこと、このおねーさまはね。あんたたちに、こつ言^いいたいのよ
っ！

つまりねコンドームで世界を救えと言つてるのよ。

マイルーラでも、いいわよ。

生まれる前に　手を打てばいいのよ。

出産数を、調整すりゃーいいのよ。

親が二人なんだから子供も二人にすりゃーいいのよ。

人口横ばいさせりゃいいのよ。

そーすりゃ　殺す　手間　いらないじゃないの。

のちのち 自分たち 人間を 人として 誇りたいなら、
殺し合いを忍耐して、出産数の 減少で 調整すりゃいいじゃない。

なのに、なんなのよ、

年金が心配だの、なんだの、

あんたの子供は、年金がわりに産んだのね。

そうに違いないわ。

あんたなんてちんけなの。

むかしから そーゆーあんた みたいな ちんけ ばかり だから
殺し合いで 減らざるを えないのよ。

足らない若年の稼ぎ、あてにすんなな。

税収を年金に割り当ててもらう なんて、食いつぶし手法で、
ほっとしてるひまがあつたら。

芸術文化産業もつとはやらかして国営公営にするのよ。それに日銀
が通貨を印刷すりゃいいわ。

スペースいらない文化産業増やすのよ。物質産業を補^{おぎな}うのよ。

本業副業、一人2役で。いそがしく、するのよ。

そうすりゃ雇用も。税収も。年金も。安泰よ。

あんたが手本見せなきゃだれが見せるのよ。

老いで体力無いなら、考案ぐらいしなさいよ。

ひごろ理由もないのに えばる おまえ。

人の価値として 一番高度な ことは文化的芸術的素養なのよ、

えばるんなら 見せなさいよ。あんたの価値をさ。
長く生きた者が手本見せなきゃだれが見せるのよ。
表現しなさいよ。

そついうことに お金を印刷して 産業として 人を従事 させる
のよ。

そうやってみんなで何百年かけて、地上の人数つりあわせるのよ。
つりあうまで、無理をして、我慢をして、
我慢を快感にかえていくのよ。地上の人数つりあうまで。

いかが？。燃えてくるでしょ。。コンドームと 忍耐で、地上の人
数つりあわせ、世界を救うのよ。
戦争より おもしろそーよ。

みみっちーやつらが地下で核をやりすぎす用意 してるらしいけど、
どこにいたって、全員核被爆よ、
まあ、戦争のほうで、楽っちゃ楽ね。なまけものにはおにあいね。

つまりね、こう、言いたいよ。

「繁殖すりゃいいつちゅーもんじゃないわよ。」

それと、勘違いしないでね。Hはね、すりゃーいいのよ、ゴムやル
ーラで工夫して。

ちよつとつ、わかった？

Hはね、すりゃーいいのよ、ゴムやルーラで工夫して。

ちよつと。。。。なんでわかんないのよ。。。いいこと！
親が2人なんだから、子供も2人までに、しときなさいつつつてん
のよ！

ゴムやルーラで人口が減っていけば うばい合いしなくても よくなるわ。

。だから 戦争しなくても よくなるわ。

いいこと！

地上から戦争が なくなるのよ。

ちよつと、勘違いしないでね。世界全部が戦争やめても、軍隊は必要よ各国に。

結局人間、ほつときや何すつか、わかんないっていいことよ。

いいこと、人間は信用できないという確かな事実だけが、信用できるのよ。

だから、実弾演習をばんばんすりゃーいいのよ。

実弾演習をばんばんやって武器の在庫をどんどん消費して、あたらしいのを、どんどん買うのよ、

これで戦争従事者の暮らしも平和で安泰よ。

ただし いいこと！

戦争従事者も 親が2人なんだから、子供も2人までに、しときなさいつつつてんのよ！

ロボコップの無線殺戮マシンみたいなのをこさえて、世界無人実弾演習タイトルマッチやるのよ。

国の威信をかけるのよ、見せ付けるのよ、平和的に。

いいことっ！。日本人にはねっ（戦争？してるみたい、でも、してないみたい。）っていう、

世界最高度の戦争が、今できてんだから、世界無人実弾演習タイトルマッチぐらい、かるいはずよ。

最後に言つとくわ、タイトルマッチ、うちの近所でやったら、しょうちしないわよっ！。

たまにはさ、自分でコントロール、してみせん。意思の力で。意地でも殺してあげないわよっていう頭数のつりあいのとり方。、、、

そのほうが、よっぱおもしろい語り草よ。こどもやまごに にとって。

昔の、賢者たちは。立派なその場しのぎをたくさんしたわ。

史跡にのこってるわ。でも、たかが、その場しのぎよ。

本当の賢者ならさ、腹出し、とか、顔射、とか、あみだしという欲しかったわよ。

教えがどうのって言うならさ、腹出し、と、顔射、と、その必要ない理由を、教えに残せばよかったのよ。

今の国家政府や最高学府もさ、結局、大事なところを、ばかにするから、

人類の歴史的惨劇たち発生 of シンプルな理由を、教えには、残せないみたいよ。

シンプルな理由 であるところの 人口過剰はますます手遅れになるわ。

人の食べ物ほかの生き物よ、なのに、そっち減っちゃってんじゃないの。

生き物には自然環境が必要よ、なのに、そっち減っちゃってんじゃないの。

過剰人口を地球にしわ寄せしてきたからよ、。だから減っちゃってんのよ。

もう人類は生き物の世界から見放されつつあるわよ。彼らが消えていくのよ。

つきあいきれない、みたいよ。

未来人へ食べ物の無い地上をプレゼントよ、われわれは。それが今よ。

私たちが、しわ寄せするから、未来人は絶望よ、全員一致で核で自殺するかもね、
彼らはそのとき言うわよ、先祖たちはまったく愚かだったって。

でも、今、コンドーム、と、その必要性を、最高学府が教えにすれば、

未来人たちは、わたしたちを、いくら誉め^ほても誉めたりないぐらい賢^{かしこ}いって、言うでしょうね。

いいこと、今後、用語を、このように定義するわよっ。

賢者・・・出産数を、自然環境に合わせる人。

愚者・・・自然環境を、出産数に合わせる人。

さあ、全人類世紀末よ、！

最後の その場しのぎ を するわよっ！

その場しのぎ してる間に、コンドームつかうわよ。！

人類のすべての窮状の原因は 人だけ増えすぎ なのよ。

いいこと 問題というのはね 原因を除いたときだけ 解決 するのよっ！

ほかの手法は すべて しわよせ してんのよ、

今、あんたが、選べるほどの、生活品に、かこまれてるってことは。

どうかの だれかへ、しわよせ してんのよ、

どうかの だれかを 犠牲にして さ、 ちよつとづつ 殺してるのよ。

ゆっくり 時間かけて 殺しても 殺人なのよ。
ちよつと 聞いてんの？ この 人殺し！。

地球の危機？ みーんなが核ミサイルもちなさい。（前書き）

だから なによ！

地球の危機？ みーんなが核ミサイルもちなさい。

いいことつ、この、おねーさまはね、地球が、無きや 無いで
か
まいません。

さつさと、

世界の国が みーんな核ミサイルを 持ちなさい。

だって この国のしみつたれ さ、
私たちの代表に、

よその国で、人が死ぬほど食べ物が無い、ということを担当にとつ
て、

その よその国をあやつる、
などという、せこいことを

私たちの代表にさせようとして

代表をがっかりさせた しみつたれ 連中よ、

どうしても醜いわよ、。、ひっこんでなさいって、言っちゃうわよ、

代表ががっかりして 代表をやめちゃったわよ。

いいこと！この国の よい子の きみたち。

こんご そういつときは、いちも にもなく、たすけなさい。

よその国で 人が死ぬほど 食べ物が無くなったら、

たすけさせてくださいって、頭を下げて 助けに行きなさい。
そして みごとに 助けて しまいなさい。！ それが私たちよ。

ちよつとつ。この国の しみつたれ。

しみつたれの あんたにや できないんでしょーから。さ。

どこかの国を 犠牲にしたら すぐに、
犠牲にされた国が 核ミサイルを飛ばしやいーのよ。

どこかの国を 犠牲にしたら すぐに、
地球にだーれも いなくなる ようにしとけば いいじゃんか。

そーゆーふーに しとけば いいのよ。

そうでもなければ あんたたち よそに 責任 なすりつけてるだ
けでしょ 永遠に。
そうでもなければ あんたたち よその 悪口 言ってるだけでし
よ 永遠に。

ちよつと この国の しみつたれ 聞きなさい。 あんた ちんけ
よ。

そーゆーことでも なければ、 あんたら 永遠に 相手を尊重 す
ることが ないじゃないのよ。

あんたら ぜんぜん。同じ生き物を 尊ばない でしょ。

あたまんなか も やってること も てめーの のーなし の
不始末を 関係のない相手に なすりつける ということ だけ
でしょ。

てめーの側で なんとか した ためしが ないじゃないのよ。

まったく 真の 能力欠如者。 のーなし ちんけ。

そーゆーあんたたちへの、

ちようどいい人柄教育よ。

ひごろ口先で言ってる もっともらしいこと を、おこないで、し
なさいよ。

そのためにも、
独立国の全部が、いったん核ミサイル持ったほうが いいのよ。
そのようにして 地球でどうすこすか、

手本を 示し合わ

ざるを得ないというふうが けっきよく。
ざるを得ないというふうが けっきよく。

けっきよく。 ざるを得ないのが 。

あんたらに おにあいのよ。
いいこと 、 みんなで 模範を 行わ ざるを得なく なんなさ
い。

いままで実演したことない、理性や分別の表現を練習しない。

ちよつどいい機会よ。

よその国で困っていたら、
たすけさせてくださいって、頭を下げて 助けに行きなさい。

そして みごとに 助けて しまいなさい。！それが私たちよ。

自分の国の 不始末は 自分の国で なんとか すんのよ。

つまりね てめーでやれ。って 一点のよ。

それが やなら 理性や分別の表現の練習が やなら 核で 焼き合えば いいのよ みんなで。

信用できなさは、あんたも あいつも おんなじなんだからさ。

自分だけ核ミサイル持って、自分の考え押し付けようなんていう、
へどが であるような だれか は、
あつちいつてなさい。 しっしっ。

われわれ人類の時間を無駄にするんじゃないわよ、この時間浪費者。

ちよつとっ。

この国の しみつたれ 聞きなさい。

あんたたちの ためを おもって、あんたたちを 教育するため

に、世界が 核ミサイル そろえてんのよ。

もしも あんたたちが いない世界ならば、 核ミサイル いらな
いわ。

そこんとこ ちゃんと わかっておきなさいよ、この、しみったね。
まったく いらない手間 、かけさせやがって 世界中の しみつ
たれ ども。

まったく あなたたちの側は、 人を信頼に 値^{あた}させる とい
う能力が ないのね。
人を信頼に 値させよう とする姿勢も ない。

あなたたちの側は、人を 悪者よばわり してるだけ。

よくまー まいにち これほどまでに 、
ひとぎきわるく なれるものだと つくづく 感心してた わよ。

いつも すぐ だれかを悪く いうのね。

犠牲にするのだけは 天才的。 まったく やな能力。

ばけものにも ほどがあるわ。

まったく てめーの側で てめーたちを 養えない 能無しを
たなにあげてさ、

人を 悪者よばわり しながら 侵略してるだけ。
子供に よそを侵略さそーとする へどで。

いいこと！、こんご用語を、このように定義するわよ！

へどで： へどがでそうになるほどの しみったれた ちんけ
くさい みにくい せいしん。

あんたら へどで よ へどで うんざり よ。 まったく能無し疫病神。

かかずらわりに くるんじゃないわよ はなれて いなさい。

しっ しっ。

いいこと一方的ってのは、自然界には ないわよ。

悪者よばわり され返されても いいんでしょ。

悪者よばわり され返されてもいいから 悪者よばわり してんで
しよって ことよ。

いいこと、こういう社会じゃ まともな人ほど 早死に しちゃう
わよ。

あんたの 生き写し みたいな ばけもの ばかり 生き残るわ。

そうなりゃー もー

だれかを 悪く扱い犠牲にすることで その場をやりすごすだけの

、
解決能力の無い やな生き写したたちが徘徊する やな未来。

でもさー 世の中 上には上が いるのよ ねー。

あんたの生き写しが 最後まで生き延びる とは 思えないわよ？
変なあんたの変な生き写しが 犠牲になる番が当然 くるわ。

この程度の親にこの程度の子よ。 番が くるわよ。
でもね。

そのすべてのこどもたちには あらかじめ親を変えておく力は 無
かったわ。

こどもに 親を変える力は 無いのよ、
いいこと、子供にはどうしようも なかったのよ。

子供たちは うつとうしい生き写しどもに ならざるをえないのよ。

うつとうしい生き写しどもが演じる未来の社会は 今の親の生き写
し あんたの生き写しよ。

あんた程度を写した未来なんて たかが知れてる 想像つくでしょ。

あーかわいそー。

いずれにしても 犠牲になるのは あんたの子供たちの だれかよ。
他の子供はとつくに 滅んで消えてるわよ。

子供たちが お互いを そう扱い合うようにと、 親が お手本を

示してたんでしょ。

って、ことよ。

――――ここまで完成

以後は題材として記述 執筆中です。

未来のある日ある時。

あんたの 子供が 鏡に 向かって こう言う かもよ。

まったく あんたみたいな 生き写し 作った あんたの親の顔。
見たく無いわ。

あんた 人間じゃなくて ひとぎぎわる っていう 生き物から
うまれたんでしょ？ って思うわよ普通。

こういう 歩く精神公害みたいな人類作る親にかぎってさ。てめー
の子供のために、とか言いながら、他人の子供の寿命を 横取り
して てめーの子供に与えようとするのよねー。

だから まねして みならって 今 みーんな 時間の奪い合い。
言ってることは やんないけれど、 やってることは 見習って
いる のよねー。 あはははっ。

だから今、

みなさんの子供はみんな 見知らぬどつかの だれかのために、全部の時間

を使われちゃってさ つまんなさそーなのよ。

それって みーんなで 時間の奪い合い よ。

あー つまんない。

先人たちに、そうされて、見習っちゃって、してたら、

、子ども達が見てて、学んじやった。 因縁の伝承よねー。 力
ルマよねー。

あははーっ。

けつきよく 歳とって体力無くなったとき、そう されかえされて
もいいから、してたのよね。

だから いさぎよく 受取りなさい 自分のしてた事。

死に際に 確かめればいいよ

自分でこさえた この精神公害に べたべた触られてさ、
こさえた作品が、成功か失敗作か すぐ わかるわよ うん。

予告編 この おねーさまはねっ きゅーせーしゅ なのよ!。

でもね、小動物たちが、じわじわ消えるのが、や。

あめんぼちゃん や メダカちゃん を 救いたいのよ。小鳥ちゃんとか猫ちゃんとかさ。

だから、因果的に、人も救わなきゃ、しかたないでしょっ！

いいことっ！ この おねーさまはねっ。

だから きゅーせーしゅ なのよっ！

ちよっと、いうこと ききなさいよ！

私が きゅーせーしゅ で なにが悪いのよ？

ちよっと これ読んでる あんた！

あんたも やんなさい。 きゅーせーしゅを 部分的に。

いいことっ！ きみ！ ちよっと ぐらいは きゅーせーしゅ
やんなさい！

――――

予告編 いいことッ！これがっ 金銭の本質よ

あいての破滅や自殺を、あてにして、なりたっているような、投資

関係じゃ、

お金は、増えないわよ、今ある分の食いつぶしよ、地球規模では価値感を減らしてんのよ。

このおねーさまがつ。

金銭の本質を、教えるわよっ。

いいこと、

おかねはね、実は、自然環境よ、

おかねはね、人間だけでは維持できないのよ。

ま、あんた程度じゃ、

「おかねは考えの産物だー。人間が、心の中で、お金ー、おかねー、って、考えつつけてるから、お金が、おかねを、つづけてるよー、だから人間の生命エネルギーがお金をつくってる、みたいだよー、」

って、言うでしょうね、ま、あんたじゃここまでよ。

いいこと、このおねーさまが、本質を、教えてあげるわ、いいこと。

つまりね、人間すぐ、くたびれて、

「お金のこと、考えるの、やーめた」ってなるのよ。

たかが知れてるのよ、

そういうとき、

くたびれたら、あんた、どうする？

何か食べて、出直すでしょ。

何か食べて、続けるでしょ。

つまりね、結局、お金を続けさせるのは、食べ物たちってことよ。

そういうふうに、因果関係を、正しく、見ればさ、

お金を続けさせるのは、食べ物たち、の、食べ物たち、ってことになるわね。

つまり、食べ物たちがすむ、自然環境が、
お金を維持してくれている、って、わけよ。
自然環境のエネルギーたちが お金をつくって くれてるのであつて。

人間だけが、りきんだって、おかねは存在できないのよ。

だからいいこと、

おかねはね、実は、自然環境なのよ、

なのにさ、

ええとし こいたの にかぎって、自然環境を食いつぶしてさ、
それで困って、次は、

自分より若い人の暮らしを、抵当みたいに、にぎろーとするけどさ、

人の、たくわえ、くいつぶし、はじめた、だけよ。
子供らが苦しむわよ、若い人が先に滅びるわよ。

今だけしのげた、ええとしこいたのの、
実の子供らがいきのこつて、そいつら同士で食い合いよ。

あははー おおわらい、じゃないわよ。

今は、お金の本質、経済の本質よ。
さあ、

物物交換券であるお金で、いったい何を欲しがるのか。

えらそーに してるあんたが 思いつきなさい。

言っていないで 思いつけつつつてんの。

さあさあ思いつけーっ。

サービス券であるお金で、いったい何をしてもらいたいの？。
えらそーにしてる あんたらが、思いつきなさいよ。

どう？ 経済の発展が、わかったでしょ。

ちょっと、なんでわかんないのよ、
いいこと、よく聞きなさい。

お金ってのはね、

欲しい物を、思いついた分だけ、印刷して、いいのよ。

してもらいたいことを、思いついた分だけ、印刷して、いいのよ。

つまりね。

人の精神活動が、活性化すればするほど、お金を印刷する理由が増えるのよ。

人の精神活動が、活性化すればするほど、経済は活性化するわ。

いいこと、経済ってのは、精神の活性化よ。

経済ってのは 精神の広大なのよ

人間の数が 横ばいしても 精神が活性化していけば 経済はそれに沿って 発展するわよ。

いいことっ！ 人は 自然の一部分なのよ。

自然が ほどよく たっぷりしてて はじめて人は 余裕を感じて 活性化するわ、

ところが なんなのよ、 この国。

他の生き物を こんなに減らしたら 人の精神活動、減るわよ。
本能的な暮らせない危機感を招いて、逃避衝動で 乱れるだけよ。

いいこと 他の生き物ってのはね
不足を感じないほどに たくさんいてくれて はじめて 人の精神
活動が 活性化するのよ。

支えてくれるほかの生命が 少なければ 不足感で 身構えてるだ
け になるわ。

せいぜい、とりみだして いく だけよ。

汚い雨で 土の微生物が減ってるらしいわ、
全人類を合計したよりも、もっと重い量の微生物が 消えたわよ。

生命の 多彩多様な繁殖場所は、水際よ。
なのに、コンクリートでのっぺらぼうにして、すめなくしてる。
たんさんの 生き物が 消えていった。
もう 出会うことは ないわ。

おまけに、水を抵当にとってお金しぼりつつてる。
そついうふうにダブルで精神を、なえさせる。

だから、産業、しりつばみ。年金の積み立て者も減る。

ところが、てめーで産業を、なえさせながら、税金で年金をもらお
うとする。

税金を納めるに値しないわよ、まったく。

人は、自然が程よくて、初めて、生きていけるのよ。
子供の未来での存続を、願うならさ、

人の存続のための、自然復興が、優先だわよ。

水際を自然っぽく作り変える事業に、税金つかうよ、単価が高くて
ってそうするよ賢ければ。

おまけに、

私たちは、生息環境が豊かに見えると精神が活性化するんだからさ。
経済のためにもそうするよ賢ければ。

（それともあなたがたの子供というのはやっぱり年金がわりに産んだだけで自分が生きてる間の世話さすためのあとのとなれやまとなれの子供かなー？）

とっ とっ とっ

いまは、いやみ言ってる場合じゃなかったわ。

いいことっ この おねーさまはねっ。

経済発展を 望むなら、まず、本質たる自然っぽさ、を、増やすことが、優先だ。

と言っているのよ。

でも、海岸線は、上昇するらしいから、ほっとけば 自然っぽくな

るかもね。

自分とこだけ 船とめ場にして よその国の海岸線は 魚のために
触っちゃいけない なんて
ずーずーしいこと 思ってたんでしょけど。

よその国も同じように コンクリート詰めの海岸にしてるわよ。
地球上の海岸全部が 不毛の船とめ場になりつつ あるわよ。
あんたの まねして さ。

それにしても 問題は 河川よ ね。

あんたにや人なんて牛馬がわり年金がわりなんですよ。

町はね、増えすぎ人間の、捨て場なのよ。
人間を捨てる場なのよ。

昔から、農村でね、親たちは、牛馬がわりに、子供産んだのよ。
ところが牛馬がわりの、子供が また子供、産むでしょ。
食べ物に困るほど、産まれぎたので、とうとう 追い出し 始めたのよ。

親たちの 考えや 口先はともかく、親たちが やってることは
子供なんて牛馬がわりってことよ、

いいこと、つまり親たちは 自分が困れば 子供なんか 簡単に追
い出すのよ。 みごろしよ。

その証拠に、そうされた、あんたたちは、
親に、してもらったように、してるわ。

路頭に迷ってる者を、助けようとも しないわ、だーれも。

死ぬまで見捨ててる あんたたちは みごとに親の生き写しね、

それで だれかが死んで、犠牲が出た ら、その後で。

関係省庁や自治体が 動き始める。

で なんかの 書類が 増えるわ。責任のがれのために。

でも書類が増えるだけ。

犠牲は 減らない。

犠牲が 出るのを 待ってるだけの 関係省庁や自治体が、

経費削減の一環で みごろし してる

助からないよーに と してるのね。

あつはは おみごと。

さすが、されただけのことは あるわ。

ちゃんと、するように、なってるわ。

立派に、親だの先祖だの、にされたことを、引き継いでるわ。

まっ 今、

そーしてる 皆さんが 将来自分がそーされる 基盤を 支えてる
って 訳よ。

今 そーしてる ことが 未来へ 引き継がれるのよ。

皆さんの将来は 路頭に迷ったら 自業自得よ。

死んでも 文句いうんじゃ ないわよ。

自業自得なんだから。

――――

そうそう こういう この国の 親たちは、今。
他人の子供たちを、年金がわりと、みなしてるわね。

子供たちを牛馬がわりと みなしてるのよ。

あんたの親たちは、若いころ 他人に 目くじらたてて いいがかりを つけて、

ひとの することへの けちつけ で やっきになっていたから、

あんたの親たちは、あんたの親たちの年金を 支えるような 他人の産業 他人の発展を
自分で けちつけて 滅ぼしてきた。

そのくせ いざ 自分が もーろく したとたん 滅ぼしてきた乏しい産業の税金から 年金を出すんだそうよ。

あんたの 食いぶちなんか ちとよいちよいと よこどりよ。

あんたの親にとって、あんたや 他人の子供なんて、年金がわりなのよ。

だから、自分安全のために 産ませすぎるのよ。

そーやって産まされたあんたは 乏しい中で 奪い合いよ。

で、けつきよく人間が、ますます余るのよ。

捨てられて、しかたなく 集まった都市の人たち、

ほんとうは、要らない人間が、さらにどんどん増えて。

そーいう都市の人たちって みーんな、地球環境を破壊する産業に就職している わよね。

都市の人たち、って、 たいてい、

自分では 食べものを 収穫しない 仕事 なのに、子供なんか産んじやって。

その子供に いったい何を 食べるって いうつもりなのかしら。

行き着く先は とーぜん 奪い合いよね。

今は 食べものを 収穫しない 新種の仕事が その場しのぎにあみだされるけど、
焼け石に水っていう 状態よね。

そのうち ご近所の 若いので 共食いでも させるつもりね。

みーんな、地球環境を破壊する産業 を 増やしつづけるから、。

かならず 食料不足が 一人一人に やって来る。

おもしろいよね。

むかしむかしに、親にされたように、

今度は、親の子孫たち もろとも、

自然のめぐみを、おあずけ、よね。

人類から、自然のめぐみを、おあずけ、よ。

さすが、されただけのことは あるわ。
ちゃんと、するように、なってるわ。

立派に、親だの先祖だの、にされたことを、引き継いでるわ。

あつはは、おもしろ。

もうすぐ、食べ物の足りない、地上に、なるみたいね。
農村、漁村も、もう関係なく、食べ物の足りない、地上に、なるみたい。

追い出されたり捨てられたりした人たちが、
地球環境を破壊する産業に就職して、
確実に、地上の食べ物を、減らし続けているわ。

でも、だれも文句いえないわよ、

あんた、自分にだけ良ければいいなんて、思っているからよ。
だから、世界飢饉が、やってくるわ。

みーんな、死ぬほど困って、
困りながら、いろいろ、学ぶことになるのよ。

らんぼうに、あつかった、相手は、されたことを、するようになる。
らんぼうにしたひとたちは、そういうひとたちに、とやかく言えないよ。

でも、いいこと！

この、おねーさまは、きゅーせーしゅ だっ て言っただしょ。

この救いの助言を、よく聞きなさい。

いまは、避妊具があるから、それでなんとか しなさい！

ちょっと。聞いてんの？

捨てるぐらいなら、はじめから、産むな っつつてんのよう。

若死に するかもしれないから 予備に 産んどく ですって、

その予備、いらなくなったら、自分で、始末しなさい！
自業自得よ、てめーで なんとか しなさい。

ちんけな生き写し 見たくないから。

押し付けに こないでね！

あんたたち将来オームみたいになるわよ。

そういえば、オーム、だか、インコ、だかつていう、カルトがあったわね。

ほら、たくさん集めた若者たち、みんなで、自分たちの、現状と将来展望を、かいま見ようと、した連中よ。

そしたらさー、まじめに、実直に、自分たちのおかれた状況を振り返った結果によって、殺戮さつりくという行動に走ったわねー。毒ガス撒いたねー。

あれってさー。この上ない、はた迷惑だけどさー。
でも。

実は、やつらはね、まじめに、素直に、自分たちの、状況を、表現したに、すぎないのよ。

どういうことかっていうと、ね。

私たち、つまりあんたたちが、おかれている、ところーのね、この、今っていう、この時、この状況ってのはね、

自然界の生命の一員としての、知覚に、まじめに、素直に、添えね。とつくの昔に、もう、人口増加は無理だと、知っていたはずなのに、

なのに、社会のしみつたれた ちんけたたちが、それに対応することに臆病に縮みあがって、手をこまねいて、

で

結局ね、無理であるところの、そいつにだけ好都合な、そのときの立場にしがみついたために、社会人全員つまりあんたたちを、こまかして、手なづけてきたのよ。

つまりね、まだ、今までどうり、繁殖していいんだって、うそ、こかれてたのよ。

私たち、つまり、あんたたちは、ずいぶん長く、だまされていたってわけよ。

で、そういうふうに、じわじわと、手遅れに手遅れに、されながらも、

ばかみたいに、ごまかされて、そいつにだけ好都合な月日を、維持してたのよ、

あつはーっ。

しみつたれたちんけどもにだけ好都合な月日を、維持してたらさー、じぶんにはさー、とりかえしのつかない不都合な将来が、やってくるはめになったってわけよ、つまり、そういうわけなのよ。

まんまと、してやられたわよね。

あの オーム、だか、インコ、だかっていう、カルトはね、

そーいう、

今という、私たち、つまりあんたたちがおかれた、この今、つという状況をね。

正しく、知ったに、すぎないのよ。

でね。

おえらい人なんてさ、結局、前任とおんなじように、自分たちを、ぼろぞうきん以下、みたいにだまして、悪用して、使い捨てにして、自分だけいい思いしようとするってことを。見ぬいたのよ。

どういうことか、おわかり？

つまり、そういう連中を、うらやみ、あがめる、あんたたちが、お互い同類を、ぼろぞうきん以下、みたいにだまして、悪用して、使い捨てにして、自分だけいい思いしようとするってことを。見ぬいたのよ。

まっ、そこまで、見ちゃえば、素直な若者ほど、ああいう行動にでるわよ

実際のところさ、社会のおえらい人なんてのは、あんたたちみたいなもんなのよ、結局、前任たちとおんなじように、自分たち、つまりあんたたちの同朋を、ぼろぞうきん以下、みたいにだまして、悪用して、使い捨てにして、自分だけいい思いしようとするってことを。実際、徐々に、見ることに、なるわよ。じっさいに見ることになるわよ。近い将来にさ。

そういう、近い将来を、経験して、やっと、あんなたちも、理解するのよ、つまり、インコだかと、あんなたちと、大差なかったってことを知ることになるでしょうよ、そういう、近い将来になったらさ、多分、インコだかオームだかの、とった行動を、多分に、ヒーロー、英雄と、あがめる ことでしょうよ。

つまりね、近い将来、あんなたちが、なるのよ。オームみたいに。あんなたちが、なるのよ。

この、今という、時はね、それほどまでに、せっぱつまってるのよ。人間にとって、ほんとに、せっぱつまってるのよ。

ところが、まんまと、はぐらかされて。

あんなたちときたら、

ぜんぜん、そうとは、感じてない、んでしょ。

あーあ。

まんまと、手なづけられて、それで、手もつけられない、悲惨なみじめな、未来将来を、決定付けられて、あんなたちときたら、それに、気づきも、できないのね。

完全に、してやられてるわ。どいつもこいつも。ばかづらさげて。

手遅れになるように、手遅れになるように、されちゃってるわ、どいつもこいつも。

あーあ、だめだこりゃ。

まっ、

それが、あんたたちの、運命なのよ。

ちょうど、みのほどに、合ってるのよ。

自分の安全だけに、こりかたまつて、閉じこもってる、あんたたち。身近にいる、路頭に迷った人を、見てみぬふりして、見捨てる、あんたたち。

それは、つまりね。

近い将来、自分をそのように取り扱う社会を、今、ご自分で造っているのよ。

だから、あんたの将来、自業自得。

あんたの将来、どうなったって、あんた自身の責任よ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1215d/>

繁殖すりゃーいーっちゅーもんじゃー無いわよ！

2010年12月30日07時04分発行